

# 露店等開設における遵守事項

露店等を開設する際には、次の事項を遵守してください。

- 1 開設場所は、消防水利(消火栓、防火水槽等)の位置から離れた場所に設置すること。
- 2 消防車の進入路付近や、周囲の建物からの避難に支障を及ぼす場所には設置しないこと。
- 3 火気等を使う露店等には、消火器を設置し、その他の露店等には、水バケツ等の消火準備を整え、取扱方法等を徹底すること。
- 4 火災等の発生に備え、消火、通報、避難誘導等の担当者を決めておくこと。
- 5 LPガス、カセットこんろ、暖房器具などの火気器具を使用する場合は、正しい取扱方法及び防火安全上の管理を徹底すること。
- 6 携帯発電機は、原則使用しないこと。やむを得ず、携帯発電機や危険物容器を使用する場合は、消火器を設置し、正しい取扱方法及び防火安全上の管理を徹底すること。
- 7 玩具用煙火は、たばこ等の火で容易に着火しないよう、蓋のある不燃性の容器等に入れるか、防災処理をした覆いをするように徹底すること。
- 8 露店を2日間以上にわたり開設する場合は、LPガスボンベ等の危険物は、露店終了後には持ち帰るとともに、放火防止のため整理整頓するよう徹底すること。
- 9 実施日時及び内容等届出事項を変更したときは、消防署に連絡すること。

## あなたのお店は大丈夫ですか？

次のうち該当する事項をチェックし、安全に実施しましょう。

	自 主 点 検 表	確認欄
<b>開設場所</b>	開設場所については、消防水利（消火栓、防火水槽等）の位置から離れた場所に設置しています。	
	消防車の進入路付近や、周囲の建物からの避難に支障を及ぼす場所には設置していません。	
<b>自主防火管理</b>	消火器、水バケツ等の正しい取扱方法等を確認しています。	
<b>消火準備</b>	消火器、水バケツ等を準備しています。	
<b>火気器具等</b>	火気器具等は安定した不燃性の床などの上で使用しています。	
	火気器具等を使用するときは近くに可燃物を置いていません。	
<b>液化石油ガス</b>	LPガス用の器具を使い、ひび割れしているゴムホースは使用していません。	
	LPガスボンベは転倒しないよう設置しています。	
	ゴムホースの接続部には、抜け防止用のホースバンド等を使用しています。	
<b>カセットこんろ</b>	カセットこんろを使用する場合は、正しい取扱いをしています。	
<b>まき、炭等</b>	まき、炭等を使用する際には、みだりにその場を離れず、後始末を確実に実施します。	
<b>電気器具</b>	水が掛かる場所の電気器具は、防水性能を有しているものを使用しています。	
	電気配線には、照明器具等の荷重がかからないようにしています。	
	たこ足配線はせず、許容電流を守っています。	
<b>携帯発電機</b>	携帯発電機の正しい使用方法を確実に理解しています。	
	途中で給油しなくても良いようにしています。	
<b>危険物容器</b>	危険物容器を使用する場合は、消防法令に適合したものを使用し、取扱説明書に基づき、正しく使用します。	
	容器のキャップを開ける前には、必ず安全な場所で圧力を抜いて使用します。	
<b>玩具用煙火</b>	玩具用煙火は、たばこ等の火で容易に着火しないよう、蓋のある不燃性の容器等に入れるか、防災処理をした覆いをしています。	
<b>暖房器具</b>	暖房器具を使用する際には、可燃物との距離を十分に保ち、使用中はその場を離れません。	
	給油は、火を消してから行います。	
<b>放火防止対策等</b>	露店を2日間以上にわたり開設する場合は、LPガスボンベ等の危険物は、露店終了後には持ち帰り、露店には存置しません。	
	放火されないために、整理整頓を確実に実施します。	